

大原小だより N012



主体・協働・挑戦の活動をFacebookにて発信しています。

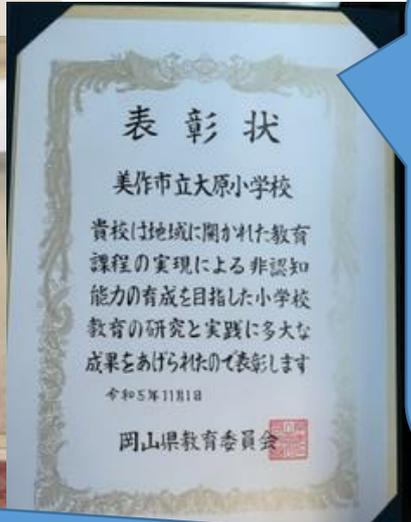
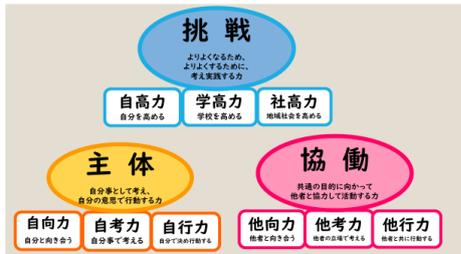
美作市立大原小学校 令和5. 11.6 (月) 発行 文責 金島久美子

祝 大原小学校が表彰されました。

令和5年度

皆さんのがんばりが評価されました

- ①交通安全子ども自転車大会岡山大会優勝
- ②交通安全での表彰(岡山県警察本部)
- ③美作市善行表彰(美作市)
- ④優良実践校表彰(岡山県教育委員会)
- ⑤美作警察署善行少年表彰(美作警察署)



表彰1:

岡山県教育委員会

11月1日

「優良実践校表彰」

県内には小学校 375 校、中学校 163 校ありますが、その中で大原小学校が選ばれました。

育てたい主体・協働・挑戦の3つの心と9つの力を言語化した。

児童にも「3心9力」を共有化し、保護者や地域に発信することで共通理解を図り、一体となって、自ら考え、協働しながら活動し、社会に貢献する児童の育成に取り組んだ。



表彰2: 美作市顕彰式典

「善行表彰」11月3日

美作市長表彰

「自転車大会2連覇を果たし、全国大会への出場、これまでの学習や自転車の経験を生かし、地域の交通安全に貢献した。」

11月6日（月）児童朝礼に美作警察署松永署長が来校し、表彰式



表彰3：

岡山県警察本部長表彰

11月6日
交通安全とあいさつ運動について表彰されました。

スクールバスについてお願いします。

スクールバスの乗車時間につらい思いをしている友達がいます。

スクールバス内では、子どもと運転手のみです。今年度、バスの中で騒いだり、友達の悪口を言ったり、乱暴な行いをしたりする事案が続きました。我慢したり、つらい思いをした結果、つらくて怖くてスクールバスに乗ることができなくなる児童もいました。

スクールバスは登校するために「安全に乗車」できることが大前提です。何度かの指導があっても、残念ながらみんながつらく、不快な思いが続いたりする場合は、保護者の方とも話し合い、行為をした児童に対して、「しばらくの間スクールバスの利用ができない」という対応もやむを得ないと考えています。

子ども達は、時に間違いながら学んでいきます。子ども同士で起きたいことは、まず、子どもの言葉で保護者に説明させていただき、その後、学校からも説明をし、対応をともに考えてまいります。

教員の目がないスクールバや地域でも、みんなが安心して、安全に、気持ちよく生活できるよう、今一度、ご家庭で話し合ってみてください。ご協力宜しくお願いいたします。

夏休みの探究的な学習の成果の発表など

① NHK ご覧ください。

11月8日（水）午後2:05~2:30@okayama「ちょっとやばい交通事情」が全国のNHKで放映されます。6年自転車チームの児童が活躍です。

② 大原公民館ご覧ください。

6年国語「やまなし」についての学習のあしあとが掲示されています。めざせ6年生の学び



① 11月3日大原文化祭での発表

夏休みの探究的な学習について5人3組の児童が発表

② 10月30日 林野高等学校の先生3人による出前授業の実施

③ みまちゃんネルご覧ください。

11月13日（月）にぎわいみまちゃんネル及び11日（土）12日（日）に4名児童の発表が放映されます。

